

令和 6（2024）年度

卒業生・雇用者からの教育課程評価  
結果報告書



福岡大学医学部看護学科

キャリア支援委員会

# 目次

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| I. はじめに .....               | 1  |
| II. 卒業生に対する Web 調査結果 .....  | 2  |
| 1. 調査概要 .....               | 2  |
| 2. 調査結果 .....               | 3  |
| 1) 卒業生について .....            | 3  |
| 2) 福岡大学医学部看護学科の教育について ..... | 4  |
| (1) ディプロマポリシー到達度 .....      | 4  |
| (2) 教育に関する満足度 .....         | 5  |
| (3) 卒後の教育効果 .....           | 6  |
| (4) 学科の推奨 .....             | 6  |
| 3) 現在の職業について .....          | 7  |
| 4) 意見・要望 .....              | 8  |
| 3. まとめ .....                | 8  |
| III. 雇用者に対する Web 調査結果 ..... | 9  |
| 1. 調査概要 .....               | 9  |
| 2. 調査結果 .....               | 10 |
| 1) 雇用先について .....            | 10 |
| 2) 福岡大学医学部看護学科の教育について ..... | 11 |
| (1) ディプロマポリシー到達度 .....      | 11 |
| (2) 社会人スキル .....            | 12 |
| (3) 意見・要望 .....             | 13 |
| 3. まとめ .....                | 14 |
| IV. 今後の展望 .....             | 15 |

## <資料>

- ・福岡大学医学部看護学科卒業生に対する Web 調査票（卒業生・雇用先）

## I. はじめに

福岡大学医学部看護学科は、2007 年に開設され、2024 年現在で 18 年目を迎えます。

2010 年度に初めて卒業生が誕生し、2023 年度末で 1,426 名が旅立ち多くの方がご活躍されていること心より嬉しく思います。本学科は、高い専門性と自律性に基づいた看護が提供できる能力と生涯にわたって自己研鑽する力を育成し、看護学の発展と地域・国際社会に貢献できる医療人を育成することを目指しています。これまで 2 回のカリキュラム改正が行われその度にカリキュラムの見直しや新たな取り組みを導入して参りました。本学科の教育プログラムが卒後どのように役立っているのか、またどのようなことに満足し何が足りていなかったのかデータ収集し、カリキュラム内容と評価方法を改善することが本調査の目的であり学科の発展のために重要となります。

このたび、本学科では福岡大学医学部看護学科を卒業した卒業生および卒業生が就職した施設・機関を対象に Web 調査を実施し、率直なご意見をいただきました。この結果を今後の看護学教育、学生対応等の充実・向上に役立て、本学科および看護学の発展になるよう役立てて参りたいと考えております。ご協力いただきました卒業生および施設・機関の皆様により感謝申し上げます。

## Ⅱ．卒業生に対する Web 調査結果

### 1. 調査概要

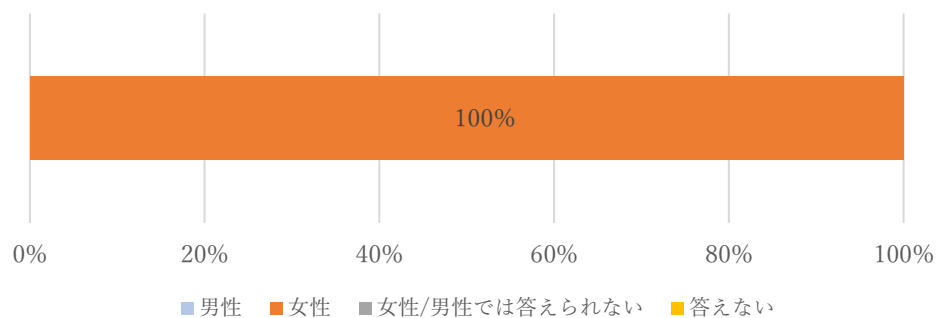
- 1) 調査目的：本学における教育プログラムに対する満足度や成果及び効果について検証し、今後の教育課程の改善を図る基礎資料とする。
- 2) 調査対象：2024 年 3 月に卒業した福岡大学医学部看護学科の卒業生
- 3) 調査期間：2024 年 11 月 1 日～12 月 6 日
- 4) 調査方法：Web 調査  
調査用紙を作成し、卒業生へメールにて調査を依頼した。
- 5) 回収状況：卒業生 104 名中、宛名が分かっている学生 92 名を対象とした。  
92 名のうち 51 名から回答があり、回答率は 55.4%であった。

## 2. 調査結果

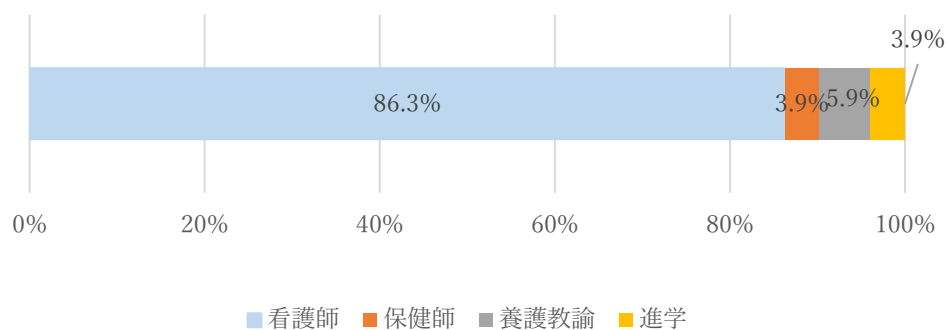
### 1) 卒業生について

#### (1) 性別

n = 51



#### (2) 卒業直後（2024 年 4 月時点）の職業



## 2) 福岡大学医学部看護学科の教育について

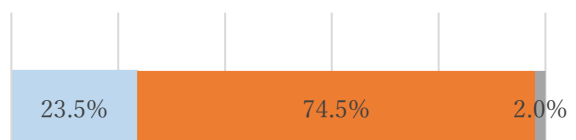
### (1) ディプロマポリシー到達度

福岡大学医学部看護学科での学びにより、入職1年目の初期（4-6月ごろ）において、以下の項目について、どの程度身についていたと思いますか。

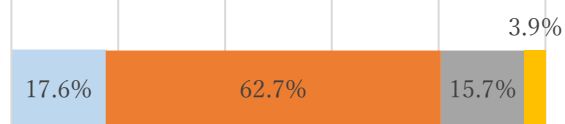
n=51

#### 【知識 理解】

1. 看護職として科学的根拠に基づいた問題を解決する能力



2. 文化や社会情勢から看護の役割を考える能力



#### 【技能】

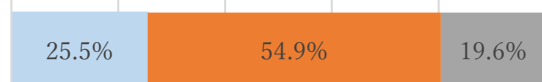
3. 看護の対象となる人々とのコミュニケーション能力



4. 看護職として科学的根拠に基づき看護を実践する能力



5. 保健・医療・福祉および介護の場で多職種と相互に役割を理解し、連携協働する能力



#### 【態度 志向性】

6. 生命や権利を尊重・擁護し、倫理的判断を獲得する能力



7. 主体的かつ継続的に自らを研鑽する能力



0% 20% 40% 60% 80% 100%

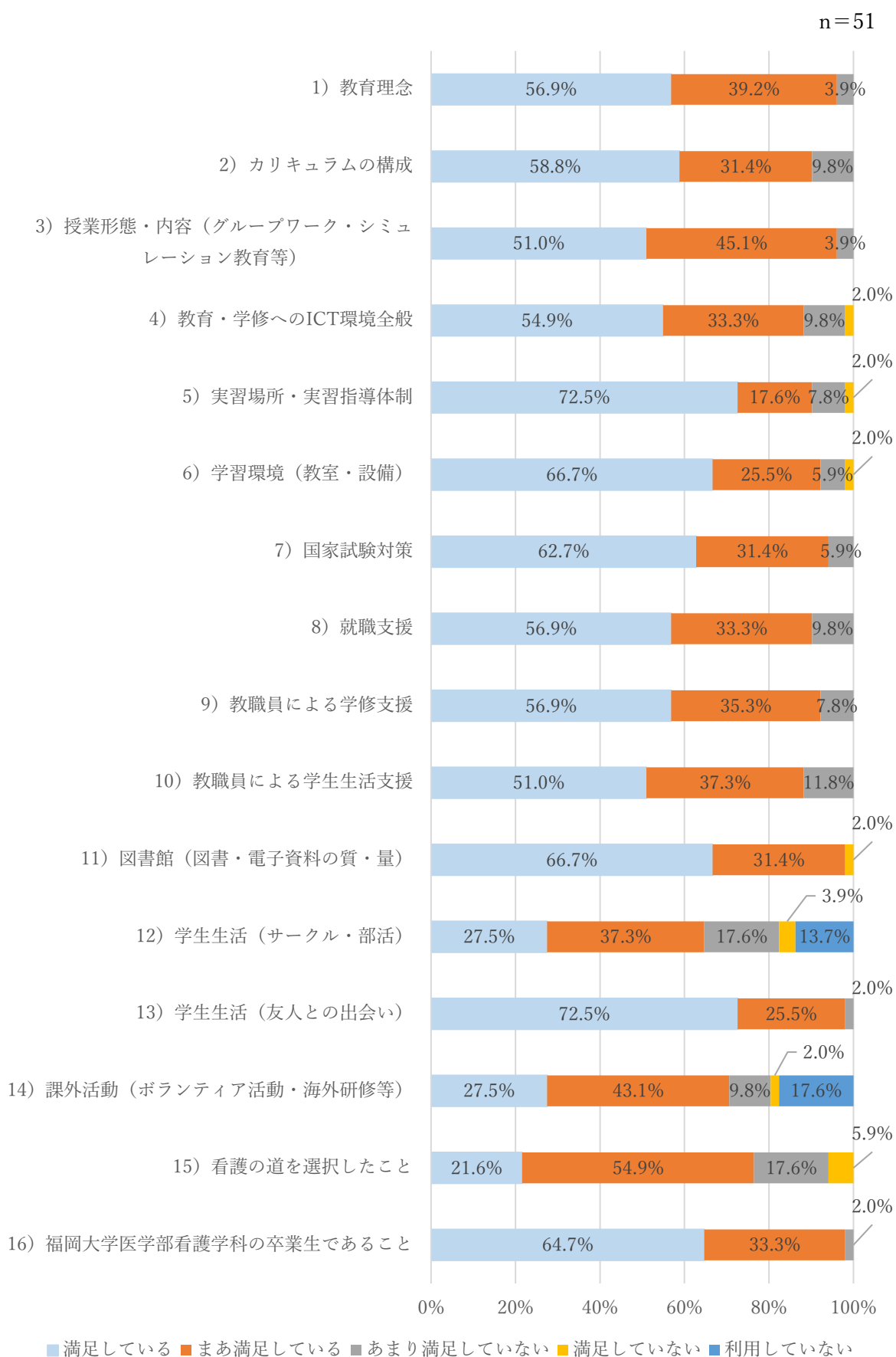
■ 身についていた

■ どちらかといえば身についていた

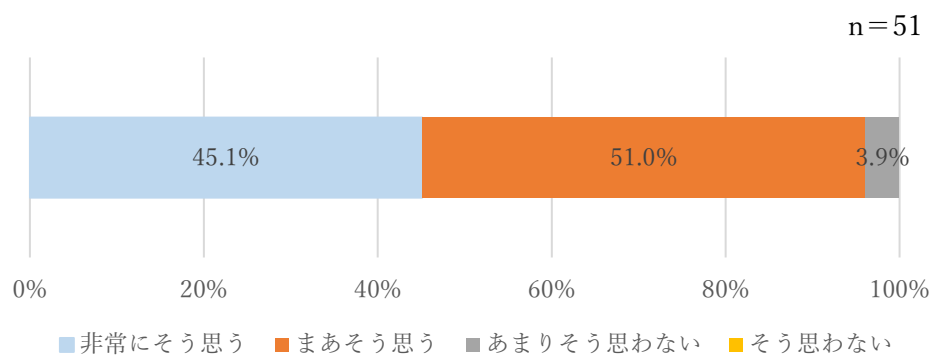
■

■ どちらかといえば身についてなかった ■ 身についていなかった

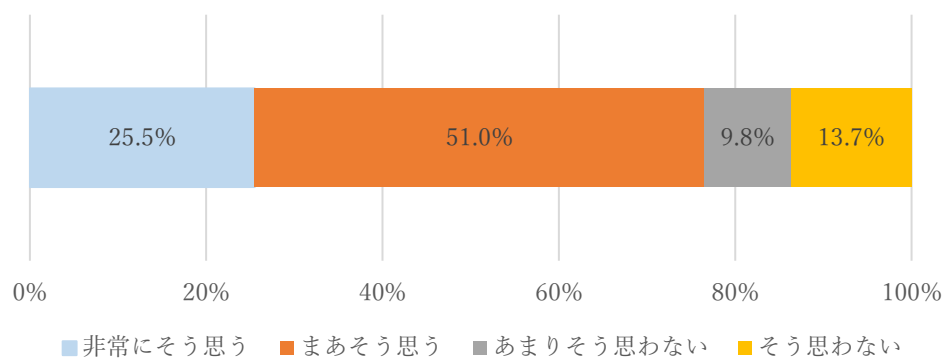
(2) 福岡大学医学部看護学科に関する以下の項目について、満足度はいかがでしたか。



(3) 福岡大学医学部看護学科の教育は全体的に卒業後の仕事に役立っていますか。



(4) 福岡大学医学部看護学科への受験を知人や将来の自分の子どもに薦めたいですか。

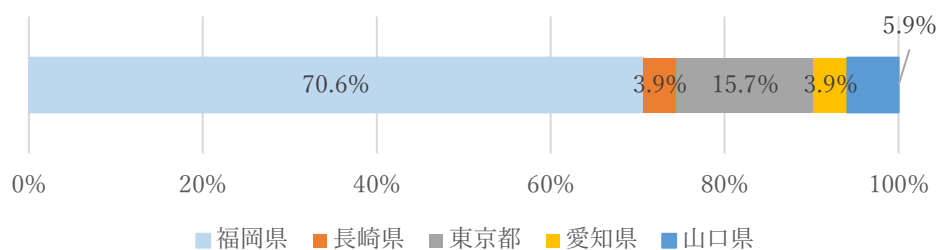




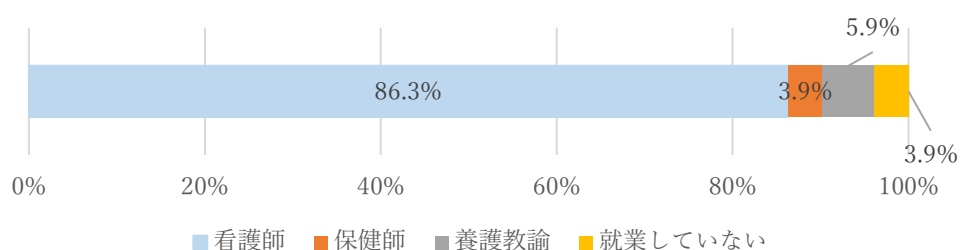
### 3) 現在の職業について

#### (1) 現在の居住地について

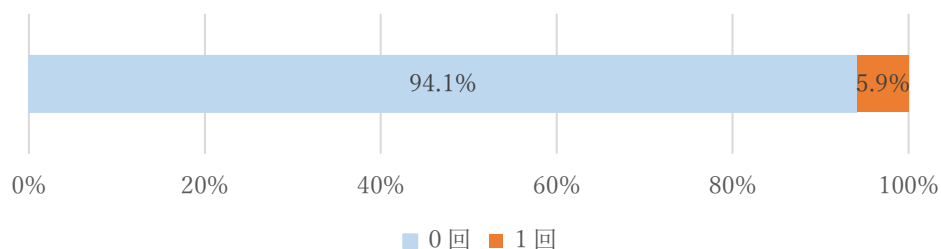
n=51



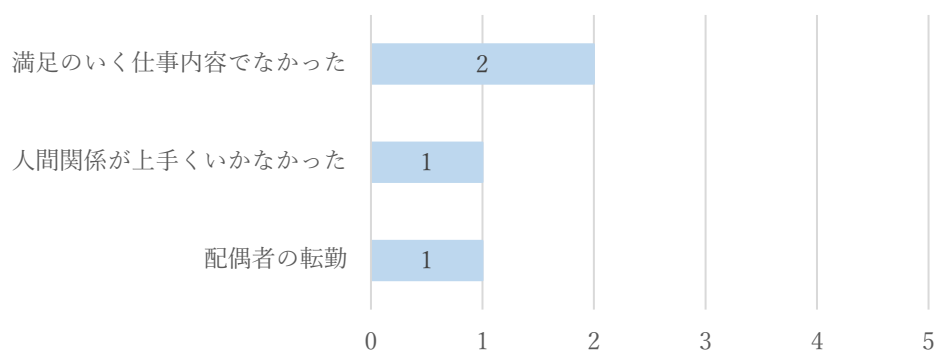
#### (2) 現在の職業について



#### (3) 卒業後の転職回数



#### (4) (2) で就業していない、(3) で転職回数「1回」や「2回以上」と回答した方の転職理由（複数回答）



#### 4) 意見・要望

福岡大学医学部看護学科の教育についてご意見またはご要望等がありましたら、ご入力ください。また、教職員へのメッセージでもかまいません。(自由記載)

- ・福岡大学で学生生活を送ることができてよかったです。ありがとうございました。これからも頑張ります。
- ・4年間お世話になりました。とても充実した大学生活だったと今改めて感じています。今は助産学生ですが、福大での学びも活かして素敵な助産師になれるよう頑張ります！
- ・大学時代のシミュレーション学習が入職してとても役立った。看護部の方も「福大のシミュレーション学習は本格的ですごくいい。機材もとてもいいのを使っている。」と言っていた。大学時代にとてもいい経験ができてたんだと実感しました！
- ・落ち込むことが多いけれど看護職を選んでよかったなって思っています。ありがとうございました。
- ・福大病院に就職しましたが、卒業生も多く、実習で各病棟の雰囲気や、内部のを知ることができるのは本当に大きな強みであり、福大看護学科を選択して本当に良かったと思っています。お世話になりました。ありがとうございました。
- ・先生によって対応が違うのを統一してもらいたいです。
- ・学生の将来を応援してあげてください。
- ・実際に働いてみて、ベッドメイキングや足浴、バイタルサインなど実技を身につけておくのも必要だが現場では機械で行ったりベッドメイキングを行う機会が少ないため、そこに時間をかけるよりも、病態に繋がるフィジカルアセスメントをもっと学べたら良かったと感じた。また、基礎としてアセスメントや看護過程を膨大な量こなすのも必要だが、手書きではなく電子カルテだったり実際病院で記録として行うアセスメント量(数行でまとめる)を行う機会もあったら良かったと感じた。学生時代、沢山記録を書くことを頑張ってきたが実際は"簡潔に、わかりやすく記録をまとめる"であるため、まとめる力も身につけて卒業できたら良かったと思った。

#### 3. まとめ

2024年3月に卒業した福岡大学医学部看護学科の卒業生に対して本学教育の評価を実施した。ディプロマポリシー到達度7項目中5項目は7割の者が「身につけていた」と回答していた。しかし、「文化や社会情勢から看護の役割を考える能力」、「保健・医療・福祉および介護の場で多職種と相互に役割を理解し、連携協働する能力」は2割の者が「どちらかといえば身につけていなかった」と回答していた。本学科の満足度においては、「学生生活(サークル・部活)」「課外活動(ボランティア活動・海外研修等)」と3割の者が「あまり満足していない」と回答していた。3名が1年以内に転職していたが、9割の者が「本学科の教育が卒業後の仕事に役立つ」と回答し、大学での学びが活かされていることが伺えた。

### Ⅲ. 雇用先に対する Web 調査結果

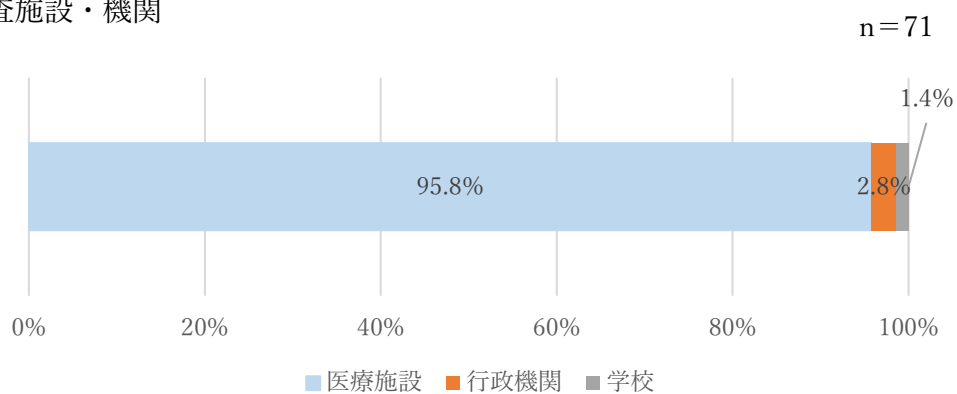
#### 1. 調査概要

- 1) 調査目的：本学の看護学基礎教育の成果を検証し、今後の教育課程の改善を図る基礎資料とする。
- 2) 調査対象：2024 年 3 月に本学を卒業した学生が入職した 27 施設・機関
- 3) 調査期間：2024 年 11 月 1 日～12 月 13 日
- 4) 調査方法：文書による調査依頼 Web 調査
- 5) 回収状況：27 施設・機関のうち 22 施設・機関から 71 名についての回答があり、回答率は 81.5%であった。

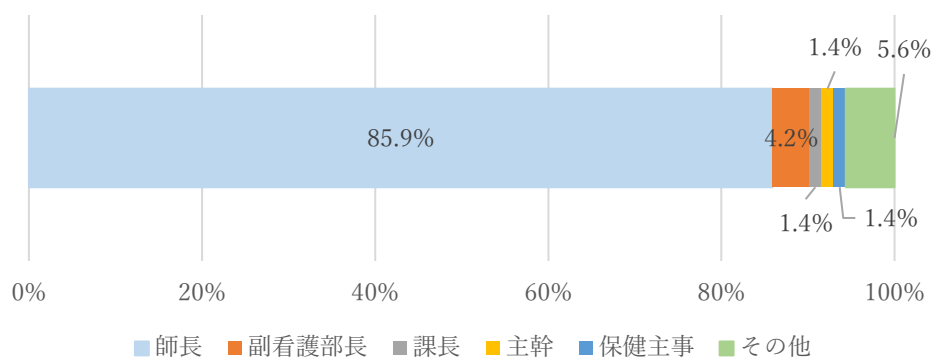
## 2. 調査結果

### 1) 雇用先について

#### (1) 調査施設・機関



#### (2) 回答者



## 2) 福岡大学医学部看護学科の教育について

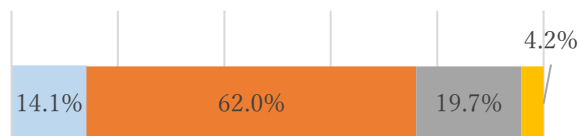
福岡大学の卒業生は、職務を遂行する上で、以下の項目についてどの程度身についていたか、入職初期（4～6月ごろ）を想起し、あてはまる番号にチェックしてください。

### (1) ディプロマポリシー達成度

n = 71

#### 【知識 理解】

1. 看護職として科学的根拠に基づいた問題を解決する能力

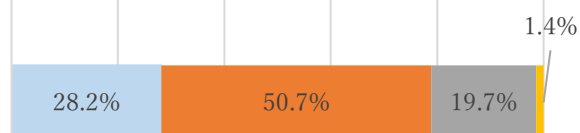


2. 文化や社会情勢から看護の役割を考える能力



#### 【技能】

3. 看護の対象となる人々とのコミュニケーション能力



4. 看護職として科学的根拠に基づき看護を実践する能力

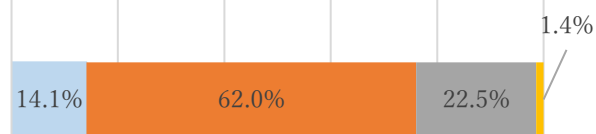


5. 保健・医療・福祉および介護の場で多職種と相互に役割を理解し、連携協働する能力

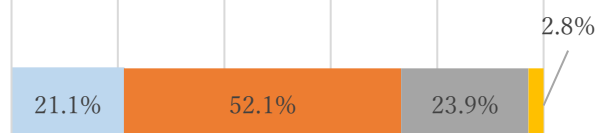


#### 【態度 志向性】

6. 生命や権利を尊重・擁護し、倫理的判断を獲得する能力



7. 主体的かつ継続的に自らを研鑽する能力



■ 身についていた

■ どちらかと言えば身についていた

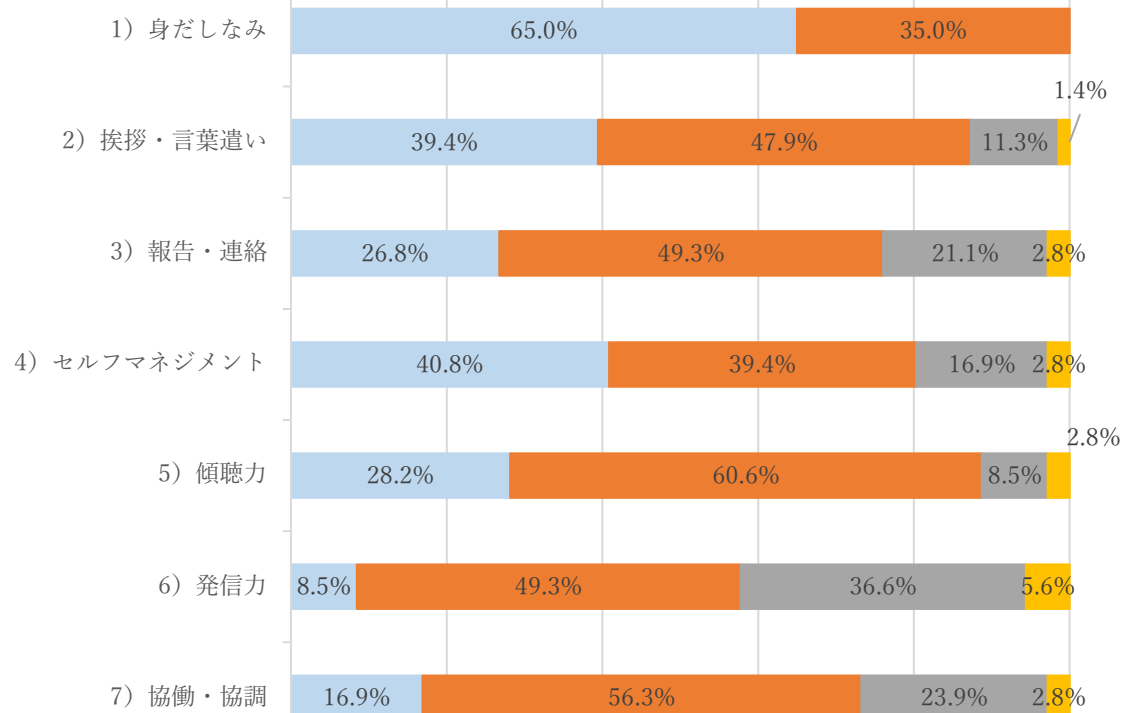
■ どちらかと言えば身についていなかった

■ 身についていなかった

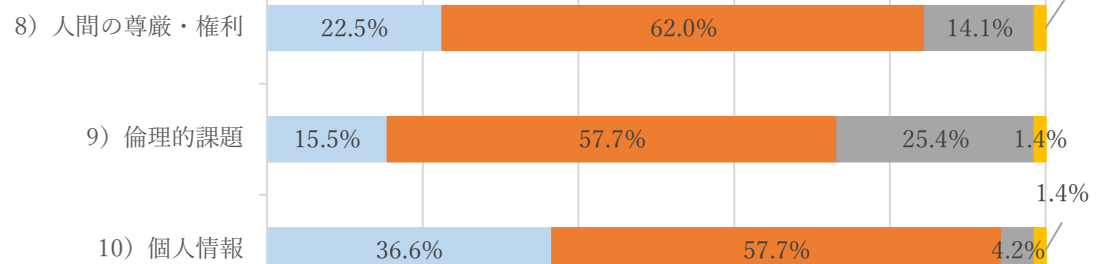
## (2) 社会人スキルについて

n=71

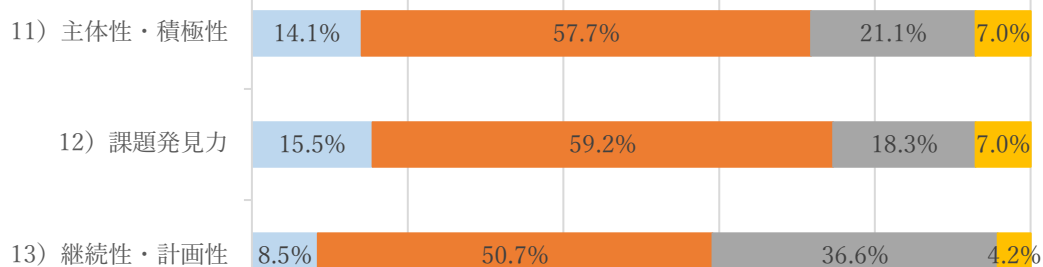
### 【基本姿勢】



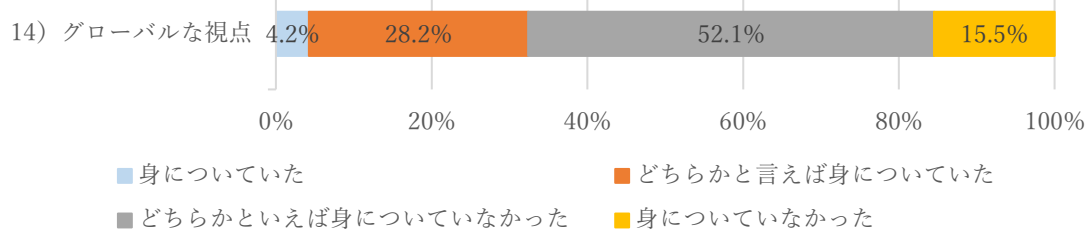
### 【倫理観】



### 【主体性・積極性】



### 【創造性】



### (3) 意見・要望

本大学の教育について、ご意見またはご要望がありましたらご入力ください。

- ・福岡県、地域への愛情は大変伝わります。
- ・入職当初は大学生気分が抜けない態度が目立っていたので、社会人基礎力についても卒業する前に学ぶ機会がより良いのではと思います。自ら学習する力はしっかり付いているので、学習と実地が連動して看護実践能力が身に付く能力が高いと感じます。これからもより良い教育をよろしく願いいたします。
- ・日頃から業務的な対応にならないように、多重課題時の対応や、倫理的な観点などを高め、患者中心の看護を提供できるように関わりをもっています。実習では 1 患者のみであるた【チーム・メンバーシップ】め、統合実習等で複数人の看護を受け持つにあたり、何を考え、病棟看護師は看護提供をしているか、カンファレンスで共有できる場があると良いなと思います。
- ・対話する力は基盤となるので、身につけてほしいと感じています。
- ・対象者は仕事に真摯に取り組む姿勢があり、患者さんを尊重した関わりができていると評価しています。
- ・素直な頑張りやさんの卒業生が配属されました。まっすぐな性格で、患者さんにも優しいスタッフに成長しております。
- ・前部署でも 1 名の貴大学卒のスタッフを部下として迎えました。今年度のスタッフも人間性は暖かく素晴らしいと感じています。
- ・自ら考えたことを伝えられる力がもっとついていると良いと思います
- ・最近、すぐに職場に適応しにくいと感じる採用者もいるため、もう少し就職活動への支援が必要だと思います。職場でかなりの時間をかけている現状もあり、管理者としての役割だとは思いますが困難性も感じております。
- ・現在は主体的な行動が多くなっており、順調に成長してくれています。環境に慣れるまで時間がかかったようでした。
- ・学習意欲もあり、積極性もあります。コミュニケーション能力もありますが、態度や言葉遣いなどは少し気になる点があります。看護師になり求められる社会人としての能力を学生のうちに早い段階で身につけられるとより良いのかと思います。
- ・学習意欲、協働する力に優れ半年ほどでスタッフの一員として業務できるほど成長されております。根拠をもって実践される姿は同期の手本となっております。看護学教育にあたりご尽力いただきありがとうございます。
- ・学習する力はあると思う。個性かもしれないが、入職直後は緊張もあって、他者との良好な意思疎通にはどのような態度が望ましいか、あるいはどのように自分の姿が捉えられているかが、わからないようだった。結果、挨拶できない、反応がないと思われてしまい、本人としては本意ではないから、余計に会話がなくなる、といった現象はあった。社会人として、自分はどのような人なのか、開示できるとよろしいのかなと思った。看護師として身につける知識や感性はわかっているとは感じた。
- ・とても勤勉で真面目な方が就職していただいて、感謝しております。当院では 10 月から本配属となりますが、集中治療室という場所で頑張られております。

- ・それぞれの特性にあった機能の施設を選択できるよう支援をいただければと思います。  
就職後に無理に自分を適応させようと、メンタルシックに陥るケースもありました。所属された以上は十分な支援をしていきますが、在学中に気がかりがある場合は、就職後に情報をいただけると有り難いです。学業の成績は優秀でも、実習や演習でしか感じ取れない適性は重要だと感じます。正しい自己認知が出来ている多くの新採用者は、伸び伸びと自分らしく適応できていると思います。こちらも精一杯支援は行いますが、継続させることが果たして本人の幸せなのかと思悩むケースが複数名あります。どうぞよろしくお願いいたします。
- ・対人コミュニケーションが苦手で、職業は残念ながら適していないと思います。先輩のアドバイスも「調べたり勉強したりしたくない」と言い、担当業務を学ぶことにも前向きになれません。
- ・アンケートありがとうございました。本人は病欠もなく、一生懸命に勤務しています。卒業生に限らずですが、考え抜く力、働きかける力、チームで働く力、課題発見の力は年々弱くなっている傾向にあると感じております。しかし、伸び代は十分にありますし、これから一緒に成長していきたいと考えております。
- ・4～6月までの評価でいうと、学生時代よりも患者さんを診る視点ができてないような気がします。
- ・対象者のことを思いやりながら日々の業務を全うしてくれています。正しく指導できているため信頼も厚いです。福岡大学での教育、彼女自身の向上しようとする思いにとっても感激しています。
- ・2年連続で当院採用後に当病棟へ配属されましたが、2人とも積極性がありチームの一員として尽力いただいています。今後も、よろしくお願いいたします。

### 3. まとめ

2024年3月に卒業した学生が入職した施設・機関に対して、卒業生の現状から本学教育について評価を実施した。回答者は、師長、課長、主幹、保健主事等であり、卒業生の実践場面から評価していただいた可能性は高いと考える。ディプロマポリシーに記載する能力が身についているかどうかを問う質問（全7項目）においては、「身についていた・どちらかといえば身についていた」の回答が全ての項目で6割を超えた。一方、「どちらかといえば身につけていなかった・身につけていなかった」の回答で3割を超えた項目は、「文化や社会情勢から看護の役割を考える能力」「看護職として科学的根拠に基づき看護を実践する能力」「保健・医療・福祉および介護の場で多職種と相互に役割を理解し、連携協働する能力」であった。

次に、社会人スキルが身についているかどうかを問う質問（全14項目）においては、「身につけていた・どちらかといえば身につけていた」の回答が6割を超えた項目は11項目該当し、基本姿勢や倫理観の社会人スキルが高い傾向であった。一方、「どちらかといえば身につけていなかった・身につけていなかった」の回答で3割を超え、社会人スキルが低い傾向にあった項目は、チーム・メンバーシップの「発信力」、主体性・積極性の「継続性・計画性」、創造性の「グローバルな視点」の項目が該当した。



#### IV. 今後の展望

福岡大学医学部看護学科は、1,426名の卒業生が国内外での様々な活動を通して看護・保健分野の発展に貢献しています。看護の発展は、看護学の知識と技術の発展なくしてはありえません。看護学の発展のためには、学術的な基盤が必要であり、またグローバルな視点や社会貢献が重要とされています。今回の結果から、本学科ではディプロマポリシー到達度では、卒業生・雇用先ともに、「文化や社会情勢からの看護の役割を考える能力」と「保健・医療・福祉および介護の場で多職種と相互に役割を理解し、連携協働する能力」が身につけていない項目として上位を占めていました。さらに、雇用先からは発信力やグローバルな視点といった社会人としての能力向上や、職場選択の支援等を求める声も聞かれました。本結果を踏まえ、今後は学生が目指す進路や学生の能力が発揮できる場所へ進めるようキャリア支援を強化していくこと、時代のニーズに応え、変化に対応できる能力が身につくよう教育の見直しを積極的に図っていきたいと考えます。

最後に、今年度から卒業生を卒後1年目に限定し、雇用先についても卒後1年目の雇用先全てを対象としました。また、アンケートの質問項目についても回答しやすいように工夫し、社会人スキルに関する項目も追加しました。今後もアンケート等を活用しながら情報共有・意見交換の機会を積極的に持ち、看護学科の更なる発展を目指し教育に尽力して参ります。



## Ⅱ. 福岡大学医学部看護学科の教育について（ディプロマポリシー達成度）

質問 3. 福岡大学医学部看護学科での学びにより、入職 1 年目の初期（4-6 月ごろ）において以下の項目について、どの程度身につけていたと思いますか。あてはまる番号にチェックしてください。

|   | 身についていた | どちらかといえば身につけていた | どちらかといえば身につけていなかった | 身についていなかった |
|---|---------|-----------------|--------------------|------------|
| 1. 看護職として科学的根拠に基づいた問題を解決する能力  | 4       | 3               | 2                  | 1          |
| 1 に含まれる能力の例<br>・生物学的な人間を理解するために必要な身体の構造と機能を説明できる<br>・看護の根拠となる疾病の成り立ちを説明できる<br>・人間は環境の影響を受け存在し、生活者であることを説明できる<br>・健康障害や治療に伴う身体的・精神的反応を説明できる<br>・発達段階、健康の段階、療養の場における看護について説明できる |         |                 |                    |            |
| 2. 文化や社会情勢から看護の役割を考える能力   | 4       | 3               | 2                  | 1          |
| 2 に含まれる能力の例<br>・国際社会における保健・医療・福祉の現状と課題について説明できる<br>・文化や社会システムと健康の関連から、社会における看護の役割について説明できる<br>・保健・医療・福祉の多様な場における看護の役割について説明できる  |         |                 |                    |            |
| 3. 看護の対象となる人々とのコミュニケーション能力  | 4       | 3               | 2                  | 1          |
| 3 に含まれる能力の例<br>・人間関係を構築するためのコミュニケーションができる<br>・援助的関係を形成するためのコミュニケーションができる  |         |                 |                    |            |
| 4. 看護職として科学的根拠に基づき看護を実践する能力   | 4       | 3               | 2                  | 1          |

|  |   |   |   |   |
|--|---|---|---|---|
| 4に含まれる能力の例<br>・専門的知識に基づいた技能（技術）が習得できる<br>・専門的知識に基づいた看護過程の展開ができる<br>・看護の対象者を生活者としてとらえ適切な看護の実践ができる<br>・発達段階、健康の段階、療養の場に応じた適切な看護の実践ができる<br>・対象者に安心・安全な看護の実践ができる |   |   |   |   |
| 5. 保健・医療・福祉および介護の場で多職種と相互に役割を理解し、連携協働する能力  | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5に含まれる能力の例<br>・チームにおける看護職及び他職種との円滑なコミュニケーションができる<br>・多職種連携協働の意義と目的を理解し、チームの一員として行動ができる   |   |   |   |   |
| 6. 生命や権利を尊重・擁護し、倫理的判断を獲得する能力   | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 6に含まれる能力の例<br>・倫理観をもって人間の尊厳を護り、人権の擁護ができる<br>・保健・医療・福祉の場における倫理的課題が考えられる   |   |   |   |   |
| 7. 主体的かつ継続的に自らを研鑽する能力  | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 7に含まれる能力の例<br>・看護の現象に向き合う姿勢をもつ<br>・看護学を発展させるために科学的探究心をもつ<br>・生涯にわたり、看護学の追究および主体性をもって学び続ける  |   |   |   |   |

質問 4. 福岡大学医学部看護学科に関する以下の項目について、満足度はいかがでしたか。

あてはまる番号にチェックしてください。

|                                     | 満足している | まあ満足している | あまり満足していない | 満足していない | 利用していない |
|-------------------------------------|--------|----------|------------|---------|---------|
| 1) 教育理念 ※1                          | 4      | 3        | 2          | 1       |         |
| 2) カリキュラムの構成 ※2                     | 4      | 3        | 2          | 1       |         |
| 3) 授業形態・内容<br>(グループワーク・シミュレーション教育等) | 4      | 3        | 2          | 1       |         |
| 4) 教育・学習への ICT 環境全般                 | 4      | 3        | 2          | 1       |         |
| 5) 実習場所・実習指導体制                      | 4      | 3        | 2          | 1       |         |
| 6) 学習環境（教室・設備）                      | 4      | 3        | 2          | 1       |         |
| 7) 国家試験対策                           | 4      | 3        | 2          | 1       |         |
| 8) 就職支援                             | 4      | 3        | 2          | 1       |         |
| 9) 教職員による学修支援                       | 4      | 3        | 2          | 1       |         |

|                          |   |   |   |   |   |
|--------------------------|---|---|---|---|---|
| 10) 教職員による学生生活支援         | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
| 11) 図書館（図書・電子資料の質・量）     | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| 12) 学生生活（サークル・部活）        | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| 13) 学生生活（友人との出会い）        | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
| 14) 課外活動（ボランティア活動・海外研修等） | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| 15) 看護の道を選択したこと          | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
| 16) 福岡大学医学部看護学科の卒業生であること | 4 | 3 | 2 | 1 |   |

※1 教育理念：生命の尊厳に基づいた心豊かで総合的な人間教育を基盤として、創造的で国際的・学際的視野に立った論理的・倫理的な看護実践能力を育成し、看護学の発展並びに地域・国際社会に貢献する。

※2 カリキュラム：卒業するまでの履修計画に相当するものをいう。教育課程の組み合わせは。「共通教育科目」「専門基礎科目」「専門教育科目」からなり、1・2年次には、主に共通教育科目と専門基礎科目、3・4年次と学年が進行するに従って専門教育科目が増え、看護師、保健師の資格要件に必要な専門性の高い教育内容になります。

質問 5. 福岡大学医学部看護学科の教育は全体的に卒業後の仕事に役立っていますか。

1. 非常にそう思う
2. まあそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

質問 6. 福岡大学医学部看護学科への受験を知人や将来の自分の子どもに薦めたいですか。

1. 非常にそう思う
2. まあそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

### Ⅲ. 現在の職業について

質問 7. 現在の居住地（都道府県名）を教えてください。

（ ）

質問 8. 現在の職業

1. 看護師
2. 保健師
3. 養護教諭
4. 就業していない
5. その他（ ）

質問 9. 卒業後の転職回数（パート・アルバイトを含む）

1. 0 回
2. 1 回
3. 2 回以上

質問 10. 質問 7 で「4. 就業していない」、質問 8 で転職回数「1 回」、「2 回以上」の方にお尋ねします。主な転職の理由を教えてください。（複数回答可）

1. 結婚・出産・育児
2. 地元に戻る
3. スキルアップ
4. 労働条件（賃金以外）がよくなかった
5. 配偶者の転勤
6. 人間関係がうまくいかなかった
7. 満足のいく仕事内容でなかった
8. 賃金が低かった
9. 家族の介護
10. 病気・ケガ
11. 進学
12. 病院等の閉鎖
13. 知人から誘われた
14. 能力・実績が正当に評価されなかった
15. その他

質問 11. 福岡大学医学部看護学科の教育についてご意見またはご要望等がありましたらご入力ください。また、教職員へのメッセージでもかまいません。(自由記載)

|  |
|--|
|  |
|--|

本アンケート結果をホームページに載せる予定です。  
ご覧いただければ幸いです。

ご協力ありがとうございました。  
今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

## 福岡大学医学部看護学科卒業生に関する Web 調査

福岡大学の卒業生は、看護職としての職務を遂行する上で、在学中に身につけさせる学力や資質・能力等がどの程度身についていたか、入職初期（4～6 月ごろ）を想起し、個人評価をお願いいたします。

### I. 基本属性

#### 【看護師】

質問 1. 貴施設・機関名をご記入願います。

施設・機関名（ ）

質問 2. ご回答いただいた方の役職について最も近い番号をご選択ください。

①副看護部長 ②師長 ③その他

質問 3. 卒業生の所属する部署、機関について最も近い番号をご選択ください。

①病棟 ②外来・検査部門 ③救急部 ④手術部 ⑤その他

#### 【保健師】

質問 1. 貴施設・機関名をご記入願います。

施設・機関名（ ）

質問 2. ご回答いただいた方の役職について最も近い番号をご選択ください。

①課長 ②主幹 ③係長 ④主査 ⑤主任 ⑥その他

質問 3. 卒業生の所属する部署、機関について最も近い番号をご選択ください。

①地方自治体 ②企業 ③その他

#### 【養護教諭】

質問 1. 貴施設・機関名をご記入願います。

施設・機関名（ ）

質問 2. ご回答いただいた方の役職について最も近い番号をご選択ください。

①教頭 ②保健主事 ③その他

質問 3. 卒業生の所属する部署、機関について最も近い番号をご選択ください。

①小学校 ②中学校 ③高等学校 ④その他



## Ⅱ. 福岡大学医学部看護学科の教育について（ディプロマポリシー達成度）

質問 4. 福岡大学医学部看護学科の教育について（ディプロマポリシー達成度）、あてはまる番号にチェックしてください。

|  | 身についていた | どちらかといえは身についていた | どちらかといえは身についていなかった | 身についていなかった |
|--|---------|-----------------|--------------------|------------|
| 1. 看護職として科学的根拠に基づいた問題を解決する能力   | 4       | 3               | 2                  | 1          |
| 1に含まれる能力の例<br>・生物学的な人間を理解するために必要な身体の構造と機能を説明できる<br>・看護の根拠となる疾病の成り立ちを説明できる<br>・人間は環境の影響を受け存在し、生活者であることを説明できる<br>・健康障害や治療に伴う身体的・精神的反応を説明できる<br>・発達段階、健康の段階、療養の場における看護について説明できる |         |                 |                    |            |
| 2. 文化や社会情勢から看護の役割を考える能力  | 4       | 3               | 2                  | 1          |
| 2に含まれる能力の例<br>・国際社会における保健・医療・福祉の現状と課題について説明できる<br>・文化や社会システムと健康の関連から、社会における看護の役割について説明できる<br>・保健・医療・福祉の多様な場における看護の役割について説明できる  |         |                 |                    |            |
| 3. 看護の対象となる人々とのコミュニケーション能力   | 4       | 3               | 2                  | 1          |
| 3に含まれる能力の例<br>・人間関係を構築するためのコミュニケーションができる<br>・援助的関係を形成するためのコミュニケーションができる  |         |                 |                    |            |
| 4. 看護職として科学的根拠に基づき看護を実践する能力  | 4       | 3               | 2                  | 1          |
| 4に含まれる能力の例<br>・専門的知識に基づいた技能（技術）が習得できる<br>・専門的知識に基づいた看護過程の展開ができる<br>・看護の対象者を生活者としてとらえ適切な看護の実践ができる<br>・発達段階、健康の段階、療養の場に応じた適切な看護の実践ができる<br>・対象者に安心・安全な看護の実践ができる                 |         |                 |                    |            |

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 5. 保健・医療・福祉および介護の場で多職種と相互に役割を理解し、連携協働する能力   | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5に含まれる能力の例<br>・チームにおける看護職及び他職種との円滑なコミュニケーションができる<br>・多職種連携協働の意義と目的を理解し、チームの一員として行動ができる    |   |   |   |   |
| 6. 生命や権利を尊重・擁護し、倫理的判断を獲得する能力  | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 6に含まれる能力の例<br>・倫理観をもって人間の尊厳を護り、人権の擁護ができる<br>・保健・医療・福祉の場における倫理的課題が考えられる                    |   |   |   |   |
| 7. 主体的かつ継続的に自らを研鑽する能力   | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 7に含まれる能力の例<br>・看護の現象に向き合う姿勢をもつ<br>・看護学を発展させるために科学的探究心をもつ<br>・生涯にわたり、看護学の追究および主体性をもって学び続ける |   |   |   |   |

### Ⅲ. 社会人スキルについて

質問 5. 入職初期（4～6 月ごろ）を想起し、社会人スキルについて、あてはまる番号にチェックしてください。

|      |           |   | 身についていた | どちらかといえば身についていた | どちらかといえば身についていなかった | 身についていなかった |
|------|-----------|---|---------|-----------------|--------------------|------------|
| 基本姿勢 | 身だしなみ     | 1) 状況・目的に応じた身だしなみを整えることができていた（自然にできていた）     | 4       | 3               | 2                  | 1          |
|      | 挨拶・言葉遣い   | 2) 対象と場に応じた適切な挨拶と言葉遣いができていた                 | 4       | 3               | 2                  | 1          |
|      | 報告・連絡     | 3) 曖昧なことや分からないことを整理して、適切な相手に確認、相談、報告ができていた  | 4       | 3               | 2                  | 1          |
|      | セルフマネジメント | 4) 自分の体調や感情、持ち物・スケジュール管理を理解し、責任をもった行動ができていた | 4       | 3               | 2                  | 1          |

|             |          |  |   |   |   |   |
|-------------|----------|--|---|---|---|---|
| チーム・メンバーシップ | 傾聴力      | 5) 相手の思いを尊重しながら傾聴することができていた                          | 4 | 3 | 2 | 1 |
|             | 発信力      | 6) 問題点、改善案を提案することができていた                              | 4 | 3 | 2 | 1 |
|             | 協働・協調    | 7) それぞれの役割を理解するとともに、信頼関係を深めながら、課題解決に向けて取り組むことができていた  | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 倫理観         | 人間の尊厳・権利 | 8) 看護専門職者として生命や人間の尊厳、権利、意思を十分に尊重した行動ができていた           | 4 | 3 | 2 | 1 |
|             | 倫理的課題    | 9) 看護の対象者の発達段階や健康の段階を踏まえた倫理的課題について判断と行動ができていた        | 4 | 3 | 2 | 1 |
|             | 個人情報     | 10) 個人情報を保護する意味を捉え、情報の管理や守秘義務を厳守できていた                | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 主体性・積極性     | 主体性・積極性  | 11) 専門的能力を高めるために、主体的に探究する姿勢をもつことができていた               | 4 | 3 | 2 | 1 |
|             | 課題発見力    | 12) 自らの学習課題を見出し、取り組んだ結果を振り返って対策を立てることができていた          | 4 | 3 | 2 | 1 |
|             | 継続性・計画性  | 13) 適正な自己評価のもと、将来のキャリア設計を考え活動できていた                   | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 創造性         | グローバルな視点 | 14) 国内外の社会情勢を踏まえて、これからの健康政策についてグローバルな視点で思考することができていた | 4 | 3 | 2 | 1 |

質問 6. 採用後の人材育成の観点から、本大学の教育について、ご意見またはご要望がありましたらご入力ください。（自由記載）

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

令和 6（2024）年度

卒業生・雇用者からの教育課程評価結果報告書

発行日 2025 年 3 月 31 日

発 行 福岡大学医学部看護学科

編 集 看護学科 キャリア支援委員会

有田久美、江藤真紀、古賀佳代子、高木良重、山尾玲子、鮫島由紀子  
不動真由美

〒814-0180 福岡市城南区七隈 7 丁目 45 番 1 号

医学部看護学科 電話 092 (801) 1011



福岡大學